

## 平成30年度市政懇談会 開催結果概要

- 日時 平成30年6月26日(火)午後6時～
- 会場 まなぼっと幣舞 802・803号室
- 出席者 30人

### 〔市長より説明 (別途資料参照)〕

○市立釧路総合病院新棟建設の延期について

○つながる まち・ひと・みらい ひがし北海道の拠点都市・釧路

- ・ 釧路市の課題
- ・ まちづくり基本構想
  - 目指すべきまちづくり
  - 重点戦略
  - 域内循環
  - 域内連関
- ・ 平成30年度の予算
- ・ まちの活力を高める地域経済の活性化
- ・ 地域経済を担う人材育成
- ・ 経済活動を支える都市機能向上

### 〔事前調査による地域からのご意見等〕

#### ■津波避難施設の充実について

避難所が旭小学校の閉校に伴いヤマダ電機になりましたが、建物の高さに不安があるほか、休憩スペースもなく、夜間は閉まっていて入れません。近くに公住などの公的避難所があれば安心です。住民が休んで待機できる公的避難施設の設置と、津波にも対応できる高層避難ビルの充実（駅高架に伴う駅ビル等）をお願いしたい。

#### 【防災危機管理監】

釧路市では、海溝型地震の場合、発生から津波到達まで約30分程度あることから、どの地域の皆様にも徒歩を原則として、時間がある限り浸水しない高台や、できるだけ高いビルを目指して避難していただくこととしております。

ただ、逃げ遅れや遠くに移動できない住民の方もいることから、この施設で津波をやり過ぎて、大切な命を守っていただきたいと考えております。ヤマダ電機様には、夜間でも職員の方が開錠に来ていただき、想定される津波高をクリアする3階を待機場所として提供してもらえることになっております。また、近隣の津波避難ビルとして、旭改良住宅や道営川北団地への避難も可能となっております。

## ■幣舞橋・北大通周辺の除雪・排雪について

幣舞橋周辺では、雪が降ると除雪はされますが、人がやっと交差できるくらいです。地区除雪連絡協議会でも話をしましたが、管轄が違うとの話をされました。観光客も多く訪れているので、せめて幣舞橋やMOO周辺の除雪と排雪をお願いしたい。

### 【都市整備部長】

国が管理する幣舞橋は降雪量に応じて一定の幅員を除雪しており、昨年度からはボランティア団体が歩道の拡幅除雪を実施しているところです。幣舞橋・北大通周辺の除雪・排雪につきましては、道路除雪連絡調整会議の場を通じて、国や道等関係機関と連携を深めながら、柔軟に対応してまいりたいと考えております。

## ■花時計の文字盤の点灯について

以前は花時計の文字盤の「KUSHIRO」の文字の電灯が光っていましたが、今は点灯していません。観光客に喜んでいただく仕掛けとして点灯してはどうでしょうか。

### 【都市整備部長】

現在、花時計の文字盤に使用している電灯は老朽化により点灯していない状況です。点灯を再開するには電球を交換する必要がありますが、現在、設置している電球は製造中止になっているため、照明器具をすべてLED照明などへ取り換える必要があります。再点灯に向けて関係課と調整をしてまいりたいと考えておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、花時計の花植え込みを年4回行っており、釧路市のシンボルとして季節の花を楽しんでいただければと考えております。

## ■緑ヶ岡若草通について

緑ヶ岡若草通の一部が10年以上前から一部未舗装のままになっています。大雨時の流水、春先の凍上による穴、冬期間の路面の凍結などがあることから、整備を行ってほしい。

### 【都市整備部長】

緑ヶ岡若草通につきましては、現在、庁内関係課で都市計画道路全般についての議論を行っており、今後この結果を受けて緑ヶ岡若草通の整備について検討を行ってまいりたいと考えております。

その間については、既存の道路の点検パトロールや、路面補修などを行いながら道路機能の維持に努めてまいりたいと考えています。

## ●意見交換

### 【参加者A】

毎年1月5日に行われている新年交礼会について、乾杯をもっと早くして

ほしいです。11時に始まり、国歌斉唱、釧路市の歌、日本舞踊などのアトラクションがあります。今年は乾杯まで37分もかかりました。阿寒湖畔、音別町から来ている人もいます。乾杯まで立ったままでいることから、高齢の方は、大変苦勞しています。また、テーブルに並んでいる美味しい食事を楽しみたいが、時間がありません。アトラクションや祝電は乾杯の後でもいいのではないのでしょうか。

#### 【総合政策部長】

新年交礼会のアトラクションについては、地域で活躍されている方、特に若い方の活躍の発表の場と考え、釧路公立大学のコーラスサークルなどをお願いしています。多くの市民の方に聞いていただけるものという企画の意図でありましたが、新年交礼会で参加される方は、多くの方と挨拶をされたいとのこともありますので、アトラクション部分について、検討したいと思います。立食形式の部分については、周りに椅子を配置しておりますが、目立つように表示するなど、配慮に努めたいと思います。

#### 【参加者B】

介護施設職員の立場から3つのお願いをします。まずは、現在釧路市に救急車が8台ありますが、高齢社会になり、救急車の要請が増えてきているため、台数を増やしてほしいです。

次に、市民防災センターに避難計画地図を作成することができる「防災マイ・まっぷシステム」があり、利用したことがありますが、使い方等をきちんと説明・指導できる人がいないので、指導者を養成してほしいです。高い費用をかけてシステムを導入したのに、活かされていないと思います。また、日曜日にも利用できるようにしてほしいです。

最後に、私の働く介護施設では、津波の避難訓練を大変重視しています。30年以内に大きい地震が来て、津波が来る可能性が高いので、条例などによって、津波避難訓練を義務づけるようにできないのでしょうか。

#### 【市長】

救急車については、通報を受けて何分で現場に到着できるか等基準があり、配備されています。高齢社会の中で、こういった対応ができるか、台数を増やすとすれば費用を負担できるのか、他地域の状況も見ていながら、そういったことも考えていきたいです。

「防災マイ・まっぷシステム」については、詳細について把握していないので、後日担当からお答えしたいと思います。

津波訓練については大変重要と考えておりますが、国の中央防災会議の予想津波高がまだ出しておらず、現時点においては何か対策を進めることは難しい状況にあります。まずは引き続き国の動向を注視し、進めていきたいと思っております。

#### 【総務部長】

津波の避難訓練については、釧路市防災総合訓練の中で行っています。また、30分以内に逃げるとしても、冬期間はアイスバーンになり、夏と冬では状況が違うことから、昨年、鶴野地区で凍結路面での避難訓練を実施しました。大楽毛南地区では、徒歩での避難困難地区であることから、今後、自動車を使った訓練を予定しています。町内会の方々にも協力してもらい、一人で逃げられない方の手助け等をお願いしているところです。条例化を考える前に、現在できることをきちんとやっていきたいと思えます。

介護施設関係については、介護高齢課とも相談しながら、現実的にどのように避難するのが良いか、検討させていただきたいと思えます。

### 【参加者C】

津波避難施設を充実させてほしいです。旭小学校があった時は、学校が避難施設になっており、市民が避難した際は、学校の職員や市の職員が対応していました。ヤマダ電機を津波避難施設に指定していただいたことには感謝していますが、どこか他に公営住宅の上層階など公的施設に避難スペースがあれば非常にありがたいので、少しずつでも進めていってほしいです。もし駅を高架化することになった際には、そこも使えるようにしてほしいです。

ホテルクラウンヒルズ釧路が避難場所になっていますが、どのような時に行って良いのでしょうか。また、緊急避難時には避難施設になっていない高いビルに気兼ねなく避難できるように、ビルの所有者に広報するようにしてほしいです。

### 【市長】

今までは、地震の規模であるマグニチュードは8.6を想定していましたが、平成24年に北海道の発表では千島海溝、日本海溝が連動した場合にマグニチュード9.1、そして今回、国では千島海溝のみで連動はなくマグニチュード8.8以上との発表がありました。

現在の津波避難計画は、北海道の浸水予測図をベースに作成しています。国の中央防災会議の予想津波高がまだ出でおらず、現時点において何か対策を進めることは難しい状況にあります。まずは引き続き国の動向を注視し、進めていきたいと思えます。

### 【防災危機管理監】

ホテルクラウンヒルズ釧路とは協定を結び、津波警報、大津波警報で施設を使えるようにお願いをしています。一定の高さの公共施設は、津波避難施設として利用するという考え方は必要と思っています。最近の施設ですと、鳥取南団地しんよう1は、屋上に逃げた際、救助ヘリがホバリングできるような作りになっており、道営住宅であえーる幸団地は、屋上に避難場所を設けています。今後も公営住宅を建てるのであれば、担当部署と話をしていきたいと思っています。

鉄道の高架化については、現状ではまだ何も言えませんが、進捗状況を見ながら相談していきたいと思えます。

### 【参加者D】

支店・営業所が撤退し企業が少なくなり、釧路が寂しくなってきたと感じています。人口減少対策や、企業誘致を考えているとのことですが、どの程度の規模の企業を誘致したいと考えているのでしょうか。

釧路は、中学校、高校、大学の数は多いと思います。しかし、地元で就職をせずに釧路から若い人が出て行ってしまう。企業を誘致するなら、若い人たちが就職できるような企業の誘致をお願いしたいです。

### 【市長】

高速道路ができると、利便性が高まり、支店・営業所はなくなってしまいます。出張で対応できるようになるからです。企業誘致は、どのように進めていくか、考えていく必要があります。数千億の投資をして工場を建設したパナソニックの尼崎工場は、数年で閉鎖を決めました。

大楽毛にパプリカ工場がありますが、全国にあるパプリカ工場と比較すると、釧路工場は出荷数が多いです。通常は1㎡、1年間で約15～16kgですが、釧路は約25kgです。釧路は冷涼な気候、日照時間など、他地域に比べ優位性があります。企業を誘致するには、その場所になくはならないということが重要であり、そういう企業が長続きするのではないかと考えています。それを教育現場でも伝えていくことが重要だと考えています。

### 【参加者E】

釧路公立大学に聴講生の制度があり、週1回4カ月、2単位科目で29,600円です。もっと金額を安く、5,000円くらいにできないでしょうか。地域資源の活用にもなりますし、働いている人も含めて、学びたい人を応援することにもなります。釧路公立大学は経済学部ですので、働いている人も学んだことを活かせるのではないのでしょうか。回答はいりません。意見として聞いてほしいです。

### 【市長】

公立大学に内容等を確認します。